



浦安市議会議員（無所属）

柳 きいちろう

2024年の浦安市の展望



Profile

柳きいちろう(本名:柳毅一郎)
 1984年(昭和59年)東京都文京区生まれ
 2002年(平成14年)明治学院高校卒業
 2008年(平成20年)早稲田大学商学部卒業
 2008年(平成20年)株式会社商工組合中央金庫入庫
 2011年(平成23年)浦安市議会議員初当選
 2015年(平成27年)浦安市議会議員再当選(二期目)
 2019年(平成31年)浦安市議会議員再当選(三期目)
 2023年(令和5年)浦安市議会議員再当選(四期目)
 現在、浦安市議会副議長
 浦安市議会教育民生常任委員会委員
 浦安市都市計画審議会委員

反転攻勢の年へ！

本格的な人口減少期への移行と高齢者比率の上昇、生産年齢人口比率の低下により、今後、税収の伸び悩みや福祉需要の増大など、浦安市の中長期的な行財政運営を取り巻く環境は厳しさを増すものと予想されます。

一方、浦安市が対応すべき社会経済の課題や住民のニーズは今後ますます多様化、複雑化することが見込まれることから、新たな行政課題に対し、迅速かつ的確に対応することが求められます。

こうした状況に対し、柳毅一郎は、地域の持続的な発展を可能とするために、地方自治体が地域の多様な主体と連携しながら、行財政運営の効率と質の向上を図る取り組みを推進して参ります。

令和六年「年頭所感」

浦安市議会副議長
柳 毅一郎



昨年は新型コロナウイルスの影響が少しずつ緩和されコロナ対策をしながらも日常生活を取り戻すフェーズだったと言えます。

浦安市としてもコロナ禍からの経済社会活動の正常化が進み、緩やかに回復している一方で、世界的な物価高騰とそれに対応する必要性がありました。

2024年(令和6年)も浦安市は、コロナ禍で痛んだ主要産業たる観光業の回復を引き続き図ることや、少子高齢化に伴う人口構造の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めていくことが求められ、引き続き対応を図る必要があります。

また歳入の根幹である市税においては、景気が緩やかに持ち直している状況にありつつも、新型コロナウイルス感染症の長期化などにより、市税収入が以前の水準まで

に回復していない状況であります。その一方でアフターコロナの明るい兆しも見え始めてきているところです。

そのため2024年(令和6年)は、足下の物価高や我が国の経済の下振れリスクに万全の対応を図りつつ、浦安市経済の持続的な成長と分配の好循環を実現することを念頭に行政・議会運営を行うていく必要があります。

そしてコロナ禍におけるピンチをチャンスとして活かして、デジタル改革等、新たな価値観のもと施策を推進することで本格的な反転攻勢の年としたいです。



▲埋立地開発中の浦安

浦安市が埋立地開発以来、まちづくりに有効に連携してきた民間活力の活用を発展させる他、浦安市が持続可能なまちになるべく必要性や優先度が高い事業を目利きし、地方自治法2条14項にある「住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大

の効果を挙げる」といった方針を大事に考えながら市政運営を行う必要があります。

具体的政策としては、観光業を活用したふるさと納税の強化や自治体クラウドファンディングの活用、給食費無償化・高校生までの医療費プリンターやプロگرامミング教育を気軽にできる場を実装すること。

昨年四月に発生したクリーンセンターの不燃ごみ処理施設での火災によりクリーンセンターの大規模改修すること等が挙げられます。

そして市政運営の基本的な心構えとして、「市民が望むことは何かをしっかりと捉えた上で政策の是非と可否を考へること」が大事です。是非とは、財政的にできるかは一旦置き、実現できれば良いこと。可否とは、財政的に実現できる裏打ちをすることです。この是非と可否が合わさった時に政策は動くと考えます。

また、多様化する市民ニーズに迅速かつ的確に対応し、市民サービスの向上を図るため、市民のニーズをしっかりと把握し、その上で市民に親しまれる市役所や議会づくりを進めていくことが大事と考え、私自身もそのことを意識しながら活動を行って参ります。

を今も未来も、内外に誇れるまちにすることを目指し、微力ながら本年も頑張つて参ります。どうぞ今年一年間よろしくお願ひ申し上げます。

ご報告

浦安市政治倫理等調査検討特別委員会について

浦安市議会では、浦安市政治倫理等調査検討特別委員会が設置され、政治倫理の確立に関する検討委員会が開かれ、逮捕、勾留された際の議員報酬を一定期間停止する案などについて議論がスタートしています。

他議会の事例を見ると、議員報酬については逮捕、勾留などで身体を拘束された場合、拘束期間の日数に応じて停止。不起訴処分や無罪判決が確定した場合、停止分を払いますが、有罪判決が確定した場合は支給しないとしているケースがあります。

また、規定がある議会については、出産や感染症といったやむを得ない理由以外で定例会の会期中に開催される全ての会議などを欠席した場合、休んだ期間に応じて支給せず、期末手当も減額するなどもあります。

全国の状況について

2022年（令和4年）の全国市議会議長会の調査によると、全市815市のうち247市（30.3%）が「欠席又は出席停止議員に対する議員報酬又は期末手当の減額又は支給停止」について規定している状況です。

また、規定している247市のうち、現額又は支給停止の事由として「逮捕 拘留されたとき」を規定している市は116市（47%）、「定期間欠席したとき」を規定している市は、188市（76.1%）です。（複数回答であるため、両方規定している市もあるが、そういった数字は不明。また、「懲罰により出席停止を科せられたとき」を規定している市が22市（8.9%）となっています。）

千葉県内の状況について

議員報酬等の一時差し止め等に関する条例について、千葉県内では5つの市が条例を制定しています。

- ①「逮捕 拘留等された場合の一時差し止め」
- ②「長期欠席をしたときの報酬減額」
- ③ ①と②をまとめたもの

浦安市議会では、近年、逮捕・拘留や長期欠席したと

いう実態はありませんが自らの議決をもって事前の改革を進めていくことが、浦安市政が市民の信頼を得る道ではないかと思っております。引き続き議論を進め、政治倫理条例の改定を行って参ります。

柳の視点



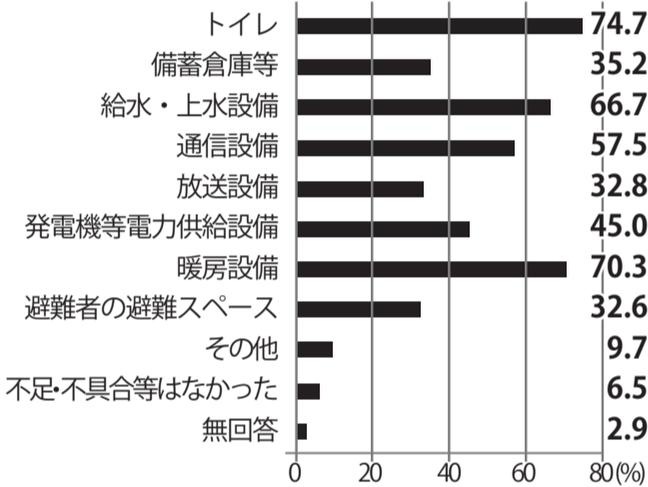
浦安市の防災力の強化を！

1月1日に発生した能登半島地震では、大規模な被害をもたらしました。多くの尊い人命が失われ、家屋をなくし、厳しい避難所生活を送っている方が、現在でも沢山いる状況です。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

東日本大震災時の浦安市

2011年3月11日午後2時46分頃に震度5強の本震が発生、その約30分後に震度5弱の余震が発生、この海面埋立事業により造成された中町・新町地域全域で液化化が起り、大きな被害が発生しました。液化化は、被害の大小の差はあれ埋立地のほぼ全域にわたりました。被災世帯数は、37

避難所で問題となった施設・設備



▲出典：文部科学省「災害に強い学校施設の在り方について～津波対策及び避難所としての防災機能の強化～」
▶能登半島地震で活躍しているトイレトレーラー



023世帯、被災者数は96473人に及びました。浦安市では震災による液化で道路がひび割れ、砂が噴出し、マンホールは地面から1メートル以上飛び出し、多くの家が傾きました。被害は地域の86%に及び、約3万7千世帯の約9万6千人が被災。地中に埋まっていた上下水道やガスの管も影響を受け、多くの住民が自宅の風呂やトイレを使用できなくなりました。

市議会議員13年目の経験として
「震災とトイレ問題」

私は2011年4月に市議会議員に初当選しました。そして市議会議員として初めてした仕事は3月11日に

発生した東日本大震災の震災対応でした。震災時は本場に様々なことが非日常になります。

その中で市民からの要望として特に記憶に残ることは、生理現象であるトイレ問題でした。先に多くの住民が自宅の風呂やトイレを使用できなくなりました、と記しましたが、本日にトイレ問題は課題でした。

災害時には、飲食料や衣料の確保とともに、トイレ・衛生対策が重要です。水や食料はある程度我慢ができたとしても、排泄を我慢することはできません。過去の震災では、トイレに行く回数を減らすために水分を控えたことで慢性的な脱水状態となり、その結果、下肢静脈血栓が起きやすくなることが指摘

されました。

さらに、避難生活は、精神的にも体力的にも負担が強いられるため、食へることで排泄することなど、あたり前のことが普段以上に重要となります。とくに、子どもや女性、お年寄り、障がい者などの視点で、トイレのあり方を考えることが大切です。エコーノミクスクラス症候群となり死亡に至ることもありま

柳きいちろう市政報告会のお知らせ

浦安市のまちづくりの未来を語ります！

日時 / **2024.3.9** 受付開始 10:15 開会 10:30~12:00
定員 / 申し込み順 25名 参加費 / 無料
会場 / 浦安市 市民プラザウェーブ 101 市民サロン6
お問い合わせ先 / 090-4395-6563
申し込み方法 / メール: kiichiro.yanagi@gmail.com
「柳きいちろう」と検索してHPのお問い合わせバナーからも申し込み可能です！

市政について語ることは何でも聞こう！

柳きいちろうへの連絡はこちらからお願いいたします。

050-3630-8791
279-0013
浦安市日の出 1-3-3-1203
kiichiro.yanagi@gmail.com



QRコードを読み取るとWEBサイトへ繋がります！

編集後記

2018年4月に生まれた娘も今年で6歳となりました。一人の親として子育てをしながら感じることは、浦安市は本当に子育てしやすいまちだということです。その上で他自治体でのいろいろな取り組みをしっかりと調査しながら、さらに発展できるように取り組むことや、子育て世代としての意見を届けられるように子育て世代の声にアンテナを張ることが大事なことだと思えます。一人の親としても、子育てを通じて人として少しでも成長できればと思います。本年もよろしくお祈りいたします。